

県議会議員はくいし恵子の



風だより

21. 6月議会報告ダイジェスト



発行者 はくいし恵子
事務所 松江市大輪町414-12
TEL/FAX 0852-23-0880
発行日 2021年7月1日

* はじめに

何時になく早い梅雨入りでしたが、今のところ雨はそんなに降っていませんね。この調子だと、また梅雨末期の集中豪雨が心配です。6月議会では一向に先が見えないコロナウイルス関連が多かったですが、私は少し違う視点で質問しました。ご意見お寄せください。

* 6月定例議会、一般質問

質問：会計年度任用職員について（総務部長）

- 1) 会計年度任用職員は県政をともに担うパートナーであるが、正規職員との対等な協力関係が構築されていない場合もあるようだ。是正について考えを伺う。
県政を支える仲間である。様々な方法で情報発信し、職場内での気づきに繋がるよう取り組んでいく。
- 2) 給与面では一定の改善が図られたが、休暇制度はまだ正規職員との格差がみられる。改善について考えを伺う。
国の制度に則っているため産休など無給を有給にするのは難しいが、年休に関しては、来年4月から労基法に準拠するよう検討を開始している。（総務部長）

質問：県職員定数について（知事、総務部長）

- 1) 職員の時間外について、特にコロナ対応に当たった保健所職員の実態を伺う。
月100時間を超えた者が13名。年間720時間を超えた者が3名。
- 2) 災害対応が常態となっていることを踏まえ、定数管理を見直す考えはあるか。（知事）
現在R1年度の定数であるが、島根創生など新たな課題に対応するため引き続き研究していきたい。

質問：防災会議への女性参画について（防災部長）

- 1) 県の防災会議では40%を超えるが、数%に留まる市町村防災会議の女性比率を上げる為の取り組みについて伺う。
県の取り組みを会議や研修会で紹介するとともに、県



市町村ともその場に男女共同参画部局も参加することとする。

質問：原発事故時の広域避難計画について

- 1) PAZ(※)内の施設や病院、在宅の要介護度別の人数は把握されているか伺う。また搬送先や避難方法、想定される屋内退避日数を伺う。(防災部長)

H27年度の実態調査で把握。必要な車両種類ごとの準備が必要。屋内退避の期間は定めていないが、1週間程度の物資の備蓄をしている。搬送方法は施設・病院の職員、在宅者は家族、近隣住民、自治会役員、市職員、消防団等を考えている。

- 2) 住民が納得できる計画の水準といつまでにそれを達成できるか伺う。(知事)

広域避難計画で避難に必要な事項を定めている。今後島根県地域原子力防災会議で確認し、国に了承を求めていく。

質問：人権教育としての性教育について（教育長）

- 1) 幼い時から自分の体も相手の体も大切にすることを教えて欲しい。プライベートゾーンについて学校で取り上げられているか。また性教育の授業時数は。

プライベートゾーンは小1で取り上げている。性教育時数は小4、中1、中3、高1、高2、それぞれ4時間程度。

- 2) 境界線のルールについては教えられているか。

境界線という用語は使っていないが、すべての教育活動の中で自分だけでなく他人も大切にするという視点をもって取組を進めている。

質問：生理の貧困について

- 1) 学校の保健室で生理用品を渡すときは、教育ではなく支援として考え「後で返してね」と言うことをやめて欲しいが如何。(教育長)

養護教諭が様子を見て、頻度や家計の状況によって個別に返却を求めるかどうか判断している。

- 2) 恒常的な支援をお願いしたいが所見を伺う。(政策企画局長)

国や政府がどう受け止め、どう対応されるのが注視していく。

- 3) 厳然として存在するジェンダーギャップに取り組んで欲しいが如何。(知事)

環境を整え、寄り添った相談支援を行い、性差による偏見や格差の解決の為に取組みを進める。

6項目の質問を行いました。項目が多いと再質問で追及しきれないものが出てきます。今回は原発避難計画についてがそれにあたります。再質問は生理の貧困に関し、政策企画局長の「国を注視」と教育長の「個別の判断で返却を求める」とした2点を問題にしました。生理の貧困問題は、国を見るのではなく、県民を見て欲しいですし、子ども達の方をしっかりと向いて、教育ではなく、支援として取り組むべきだと思います。教育長には再々質問までしましたが、答弁は変わらず、残念でした。皆様はどう思われますか。

「'21. 6月議会ダイジェスト」にご意見などお寄せいただければ幸いです。

2021. 7. 1 はくいし恵子



HPは <http://www.hakuishi.sakura.ne.jp/index.html>
FBは「はくいし恵子」事務所 FBは「はくいし恵子とともに」で!

(※) PAZ (Precautionary Action Zone) とは、急速に進展する事故を考慮し、重篤な確定的影響等を回避するため、緊急事態区分に基づき、直ちに避難を実施するなど、放射性物質の環境への放出前の予防的防護措置(避難等)を準備する区域をいう。